

リナックスマスター 2日間集中セミナー 参加報告

渡邊 高子 環境・建設技術分野

1. はじめに

リナックスマスター 2日間集中セミナーは、株式会社イーネットマーキュリーが主催する、IT現場で使用するLinuxサーバー（CentOS7.0版）を2日間で構築しながら、その技術を学べる実践型の「初心者向けLinuxセミナー」である。本セミナーを受講することによって、サーバー構築や管理など実践的な技術を習得し、研究室への支援や共通実験設備の管理に応用することを目的として受講した。

2. セミナー内容

期日：平成27年5月21日（木）～21日（金）

会場：さくらハウス（埼玉県川越市）

受講料：52,500円

セミナー内容：

1. Linuxのインストール（カスタムインストール）
2. 事前設定
3. セキュリティ対策
4. FTPサーバー構築
5. Webサーバー構築
6. DBサーバー構築
7. バーチャルドメイン設定
8. サーバー公開・アクセス確認
9. サーバー運用設定

テキストは、セミナー主催者である（株）イーネットマーキュリーが作成したオリジナルテキスト「リナックスマスターセミナー」が研修当日に配布された。また、研修受講までに「viエディタ」を事前学習するよう資料配布された。

3. 研修成果

定員は6名で、参加者のほとんどはLinux技術を業務で既に使用している方で、理解深耕やステップアップ、ブランクを埋めるために受講した方が多かった。サーバー構築の流れと部分的な技術に関して噛み砕いた説明でセミナーが開講されており、少人数制だったため質問しやすく、初心者にわかりやすいセミナー内容であり大変有意義であった。

セミナーではWebサーバーの構築を例に、ソフトのインストールからサーバー構築、サーバー公開までの一連の作業を行い、重要なプログラムの意味の理解と、作業全体の流れを掴むことに重点が置かれていた。そのため、一連の作業中のミスやエラー内容から、自分の弱点は現在の位置を客観的に把握できていないことだと気づくことができ、目的の作業を行ないつつ「自分は今どの階層で作業しているのか」ということを常に意識しながら作業することの重要性を自覚することができた。本セミナーは1年間のサポートプログラムが付属しているため、実践しながらサーバー構築に慣れていくことが可能であり、疑問や不安をピンポイントで質問できることが心強い。

今まで実験データの解析のためにリナックスを使用したことはあったが、それも簡単な定型文やログイン・ログアウトの方法しか必要としておらず、その意味や構造について深く学ぶことはなかった。本セミナーで得た技術を利用し、ホームページの作成や科学技術用リナックスを用いた実験データの解析など、研究支援業務に活用していきたい。